

を持つての判断と推察される。また、「一致していない」と回答した病院の理由としては、「入院部門の医業費用の比率が高い」「病院の収支計算と診療科が不一致」等があった。

次に「入院部門」の中の各診療科の収支差額の割合が、病院の認識と一致するかを質問した。

図表 3-26 入院部門の収支差額

	分析対象病院 N= 40		(全体) (N= 64)	
	N	%	N	%
・ 一致している	1	3%	(3)	(5%)
・ ほぼ一致している	21	53%	(29)	(45%)
・ 一致していない	9	23%	(12)	(19%)
・ 不明、わからない	8	20%	(16)	(25%)
・ 記載なし	1	3%	(4)	(6%)

分析対象病院（40 病院）のうち、病院の認識と「一致している」「ほぼ一致している」との回答が、22 病院（56%）となった。「一致していない診療科名、一致していないと判断した理由」としては、「整形外科の収支が異なる」との指摘が複数あった。

同様に「外来部門」の中の各診療科の収支差額の割合が、病院の認識と一致するかを質問した。

図表 3-27 外来部門の収支差額

	分析対象病院 N= 40		(全体) (N= 64)	
	N	%	N	%
・ 一致している	1	3%	(2)	(3%)
・ ほぼ一致している	24	60%	(32)	(50%)
・ 一致していない	7	18%	(11)	(17%)
・ 不明、わからない	6	15%	(14)	(22%)
・ 記載なし	2	5%	(5)	(8%)

分析対象病院（40 病院）のうち、病院の認識と「一致している」「ほぼ一致している」との回答が、25 病院（63%）となった。「一致していない」とした病院の「一致していない診療科名、一致していないと判断した理由」としては、「内科、整形外科、消化器科、婦人科等の収支等が異なる」といった意見があった。